



若手アカデミー設立の経緯

情報提供

2 1 期日本学術会議副会長 唐木英明

2 2 期若手アカデミー委員会委員長 駒井章治

2 3 期若手アカデミー副代表 狩野光伸

資料作成

2 4 期若手アカデミー副代表 新福洋子

- 1994年 **ALLEA(All European Academies:欧州アカデミー協会)設立**
 - 各々のアカデミー間での情報交換や経験の交換を促進する
 - European Young Academy (EYA)の立ち上げを目指す (2012年設立)
- 2000年 **ドイツ若手アカデミー設立**
- 2005年 **オランダ若手アカデミー設立**
- 2007年 **スーダン, オーストリア若手アカデミー設立**
- IAP, World Economic Forumの動き
 - 2008年 サマーダボス会議中国天津
 - 2009年 サマーダボス会議大連
 - 日本を含む若手科学者を招聘して社会および科学における若手科学者の役割について議論

- 2009年3月 **InterAcademy Council**
(2010年よりIAP)**総会** (唐木副会長出席)
 - ドイツ、オランダ、オーストラリアのYoung Academyの科学者が登壇
 - 唐木副会長帰国後、日本学術会議も若手アカデミーを組織することを提案
- 6月25日 **若手アカデミー委員会設置**
 - 日本における若手アカデミー活動の可能性を多角的に調査研究し、今後の若手アカデミーの具体的な計画案を検討
- 11月 IAPとALLEAが**Global Young Academy (GYA)の設立**を発表

- 2010年2月14日～16日 **NYAならびに GYAの設立に関するワークショップ in Berlin**

- 参加メンバー：駒井章治、
中村征樹、田中由浩、竹村仁美



- **GYA設立**

- Constitutionの確認、共同代表・執行役員の選出
- 3月4日「若手アカデミーとは何か」シンポジウム in 大阪
- 5月13日 日本学術会議と総合科学技術会議意見交換 金澤会長私案
 - 若手アカデミーの立ち上げを明記

- **2010年5月27日 若手アカデミー委員会
若手アカデミー活動検討分科会設置**
 - 委員は全員特任連携会員15名
 - ドイツのYoung Academyの形式を参考に
- **2011年5月 第2回GYA総会**
 - 駒井委員長がGYA執行委員に
- **2011年9月 日本学術会議提言「若手アカデ
ミー設置について」**
部と並列に、独立・常設の委員会へ
- **2011年10月 若手科学者による「若手アカ
デミー委員会」始動**
世界的に日本の若手アカデミー設立
- **2014年5月 第5回GYA総会**
 - 狩野副代表がGYA執行委員に

- 2014年10月 **23期若手アカデミー設立**
 - 連携会員+特任連携会員：30名
 - 運営分科会、課題別分科会
- 2017年10月 **24期若手アカデミー**
 - 連携会員+特任連携会員：63名
 - 科学者委員会、同各分科会へ参加
 - 若手アカデミーロゴの作成
- 2018年5月 **第9回GYA総会**
 - 新福副代表がGYA執行委員に

